

D-2「教室の中の3つのRを考えよう」

～～毎日使っている机とイスの3Rを知り、モノを大切にする心を育てよう～

講義担当:株式会社オカムラ

講座対象者	■小学校低学年 ■小学校中学年 ■小学校高学年 □放課後施設利用児童 □中学生 □高校生 □大学生 □地域一般
授業活用例	社会、家庭、ごみ処理施設等見学の前後
関連のあるSDGsのゴール	12, 13, 14, 15     オンライン授業 □可 ■不可
対応可能曜日	■平日 □休日 □その他(曜日)
対応時間	平日 9時～16時
年間実施上限数	3-6回程度
講座実施方法 ※()は場所等	■講義(普通教室など) □ワークショップ(要相談) □自然体験()
講座所要時間	45分(調整可能)
実施条件、必要な準備等	・プロジェクターとスクリーンまたは、TV画面のご準備をお願いします。 ・水拭き用の不要になった布(各自持参)をお願いします。

講座内容

◆授業のねらい:(評価:知識・技能)「持続可能な社会づくり」の担い手(change maker)になるための“課題「人を取り巻く環境に関する」への気づき”

自然や社会は「多様性」があり「相互に関わりあい」支えあうことで成り立っている。

そして資源には「有限性」があることを知ることにより、これから自分たちのすべきことを考えるきっかけとする。※SDGsと関連づけて授業をすすめることができます(ご相談ください)

- ・机、イスをテーマとして、3R(特にリデュース)について学ぶ
- ・毎日使っている机・イスがどうやって作られたのか、その環境負荷も含めて知る。
- ・様々な物が環境に配慮して作られていることの理解を促す。
- ・手入れすることで気持ち良く使えることを体感し、ものを大切に使うことの重要性に気づく

1. ここにちは、オカムラです (5分)

ねらい:「何の会社かな?」当社製品を写真で見せて身近に感じてもらう。

2. 机といすで環境問題を考えよう～みんな、ひと事だと思ってない? (10分)

ねらい:身近な「机・イス」を作る材料は世界中の大切な資源を利用していることに気づく

- ・机は何からできている?材料はどこから来たのかな? → 資源の有限性を知る

※クイズでみんなで考よう

3. 机といすの「3R」 (5分)

ねらい:長く使えるような、製造現場の工夫を知ろう

- ・環境に配慮した、こんな工夫、あんな工夫

4. 長く使うことが大切 (20分)

ねらい:「使えるものは、捨てずに大事に使う」「物を大切にする」

- ・各自、机とイスの清掃。(水性洗浄剤のサンプルを用意、古布は持参:捨てる前にもうひと働きしてもらおう!)。
- ・机・イスにとって「いいこと○悪いこと×」。座り方でも長持ちするかが決まるよ!

5. まとめ (5分)

- ・みんなの身近にも、長く使っているものをおしえて!
- ・感想発表ー今日からできるエコ、40分の振り返り

